



シルバーだより 高岡

発行所
公益社団法人
高岡市シルバー人材センター
広報委員会
高岡市博労本町4番1号
TEL 20-1650(代)
FAX 20-1648
E-mail:takaoka1@sjc.ne.jp
第46号
令和6年1月1日

謹賀新年



日本三大仏 高岡大仏
高岡銅器の技を集結

約30年の歳月をかけ、市民の浄財と高岡鋳物職人の手によって建立された高岡のまちのシンボル。与謝野晶子が「鎌倉大仏より一段と美男」と称えたとはいわれている。

新年のあいさつ

理事長 杉江幸男



新年あけましておめでとうございます。
会員の皆様には、ご健勝にて輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

さて、昨年5月に新型コロナウイルスが感染症法の2類から5類へ移行されたことから、いろいろな制約が緩和され、社会経済活動も徐々に活性化し、少しずつですがコロナ前の状況を取り戻しつつあります。しかしながら、不安定な世界情勢や地球規模の異常気象の影響などでガソリン・灯油などのエネルギー関連をはじめ、食品や日用品に至るまで物価高騰が続いており、節約志向の高まりとともに、仕事の受注減少につながっております。

事業実績が伸び悩んでいるなか、将来的にも安定かつ継続的な就業を確保するために、令和4年度から人材不足が深刻な老人保健施設等に会員を派遣する介護サポーター事業を開始しました。専任の介護プランナーを配置したことにより、施設側と会員とのマッチングも順調に進んでおり、今年も継続して取り組んで参ります。元気な高齢者が介護の必要な高齢者を支援する社会の仕組みづくりを進めて参りたいと考えております。

今年の干支は「辰」であります。辰は十二支の中では唯一、想像上の生き物「竜・龍」に例えられており、「力強さ」や「成功」を象徴し、新たな始まり、チャンスの年とも言われております。

今年も、現在策定を進めています第3次中期計画のスタートの年となります。辰年にあやかり力強く計画を遂行し、「生涯現役社会」の実現の一翼を担うシルバー人材センターとして、自治体や地域の関係団体などとの連携協力を図りながら、人生100年時代のシルバー事業の積極的な展開を図っていく所存です。

今年一年の皆様のご健康とご多幸を心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。



賛助会会長 八田正人

新年 明けましておめでとうございます。

高岡市シルバー人材センターの皆様方には健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年6月に賛助会長に就任後、初めて迎える新年であります。

新会長として半年間を振り返りますと、7月には富山県に初めての線状降水帯がかり、高岡市内でも床上浸水や土砂災害など大きな被害が発生しました。

また、ヨーロッパや中東などの国際情勢がより緊迫化し、国際的なサプライチェーンの混乱や労働力不足に加えて、資源エネルギー価格の高騰や円安の影響を受けて多くの企業が仕入コストの増加に苦慮することとなりました。

このような中、貴センターにおかれましても、きびしい事業環境であると推察されますが、創意工夫され新規就業先の開拓と会員拡大を進められており感心しております。また、私ども会員事業所の様々な就業ニーズにもお応えいただき感謝申し上げます。

今年も、厳しい社会経済状況ではありますが、高齢者の就業サービスを通じて地域社会の活性化に取り組みでおられる貴センターをご支援し、間接的ではありますが、社会貢献に寄与させていただく所存でございます。

結びに貴センターの益々のご発展と、皆様方のご健康、ご活躍をご祈念申し上げます新年のご挨拶といたします。

市長・正副議長に

要望書を提出

シルバー人材センター事業の発展と安定した基盤の確立のために、10月20日（金）に杉江理事長、松島副理事長が角田市長、中川市議会議長、酒井副議長に要望書を提出しました。「市補助金について引き続きのご支援」と「市発注業務の継続・拡充」などについてお願いをいたしました。元気な高齢者が活躍するシルバー事業の必要性について、深いご理解をいただきました。



全シ協専務理事来所

11月8日（水）に全国シルバー人材センター事業協会の土田浩史専務理事が当センターを訪問されました。事務局より事業の概要や介護分野就業機会促進事業などについて説明を行い、シルバーふれあい市を見学後、意見交換を行いました。



受章おめでとう

ございます

・令和5年春の褒章 藍綬褒章



佐野 昭子さん

永年にわたり国勢調査員としてご尽力されました。

・令和5年高岡市功労者表彰



宮田 文春さん

永年にわたり市銃剣道連盟副会長としてご尽力されました。

会員向け「スマホ講習会」開催

11月27日（月）と12月4日（月）に、会員を対象としたスマートフォン講習会を開催しました。会員5名と事務局が講師となり、受講した会員13名は、メールやインターネット、便利な使い方などを学びました。

参加者からは「写真や動画が撮影できるようになった、孫と撮ってみたい」、「便利な機能が使えるようになった」などの声がありました。

また、「就業情報」や「センターからのお知らせ」、「配分金明細の確認」など、センターからの情報を素早く受け取ることができる、会員専用の情報提供サービス「Smile to Smile」の登録も行いました。



デジタル化への対応について

当センターでは昨年9月から、インターネット上で入会手続きができる「WEB入会」とお仕事の注文ができる「WEB受注」を開始しました。ご自宅のパソコンやスマートフォンから、センターホームページにアクセスし、入会希望の方は「お仕事をしたい方」をクリック、お仕事を依頼いただける方は「お仕事を頼みたい方」をクリックしていただき、手順に沿って申込み情報などを入力して下さい。

- ①シルバーでどんな仕事をしていますか。
- ②あなたが続けてきて良かったことは？
- ③大切にしたい事や思い出を教えてください。



土井 政幸
(太田地区)

- ①施設の屋外整備など(草刈り・剪定・雪囲い)
- ②子供たちのサッカー指導者として4年間活動を続けていること。健康維持に心掛けて仕事を楽しんでいます。
- ③今は、愉快的な仲間とチームワークで作業を行い、安全に心掛けて頑張っていること。



樋口 和子
(西条地区)

- ①年配の方や一人暮らしの家庭内掃除、お寺の掃除
- ②「この次又来てね。」と信用してもらえた事や、自分自身の体力作りになった事。
- ③自分で育てた野菜や花をふれあい市に出荷。採れた白イチジクが甘くて皆さんに喜んでもらえた事、うれしくて育てて良かったと思いました。



青井 繁明
(伏木地区)

- ①スポットで依頼される仕事、以前はコロナ集団接種のサポート
- ②たくさんの仲間との新たな出会いが新鮮。
- ③広報委員で高岡万葉まつり朗唱の会に参加したこと。



高田 博文
(下関地区)

- ①施設受付・案内、イベント会場の設営・撤去、交通機関の利用調査等
- ②色々な体験が出来るので社会勉強になり、生活上週の区切りがつき健康にも良いこと。
- ③人との出会いとコミュニケーションを大切にしたい。自治会や社会福祉活動にも参加することにより知識・人脈が広がったこと。



柳瀬 克志
(成美地区)

- ①各種イベントの設営・撤収、アンケート調査等をしています。
- ②生活にメリハリができるとともに、一緒に仕事ができる仲間が増え、誰も手を抜かず働く姿に引っ張られております。そのたびごとに新たなスキルが身につく、次はどんな作業内容かなと、楽しみながら仕事をしております。
- ③一緒に仕事をする皆さんと同様、その作業に全力で取り組み、お互い助け合いながら業務を遂行したいと思っております。



川島美智子
(能町地区)

- ①除草班で作業、十年過ぎた。
- ②お客様から喜びの言葉をかけてもらったとき、頑張ろうと思います。
- ③トラブルもなく健康で働けた事、暑い日小雨の日も仕事仲間と楽しくしてきた事、昼食で会話して良く笑って過ごしたこと。



中島 昭夫
(国吉地区)

- ①剪定・草刈り・雪吊りその他、施設の屋外整備
- ②多くの人々と知り合うことが出来たこと。
- ③人と人とのつながりを大切に生きたいと思っております。

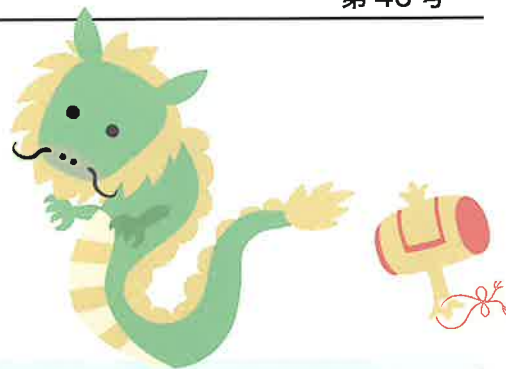


柳澤 謙二
(佐野地区)

- ①特別養護施設で夜勤の当直。働く若い人達の仕事ぶりに、元気を頂いている。
- ②ある楽器の練習、いやでも目標が出来ること。歯と口の中の定期点検、歯は大事だね。
- ③友達。私が大変な時に本当に心が助けられた。若い時のしょうも無い自分をお互いに知っているの、かっこ付けは要らないのだ。



年男年女 に聞く



高 好道
(中田地区)

- ①額やその他製品の梱包作業
- ②毎日規則正しい生活が出来ること。
- ③健康に留意し、妻とまた全国を旅行したい。



山田美和子
(大滝地区)

- ①公共施設の清掃作業
- ②健康とボケ防止、多少なりの収入と新しい友達が出来た事。
- ③職員が出勤する前からロビーや外周り等の掃除を行い、お客様のためにいつもキレイにしています。



野尻 斉子
(博労地区)

- ①ふれあい市に野菜を出荷
- ②家庭菜園程度の畑で有機栽培・無農薬を心がけ、希少価値のある野菜に挑戦すること。
- ③安価で新鮮な野菜の提供をする。買ってもらえることで収穫の喜びと作業が楽しく出来ること。



舟崎 克己
(横田地区)

- ①病院で宿直勤務をしています。今年で5年目になります。
- ②60代になってから毎朝ラジオ体操を続けています。ご飯がおいしく食べられます。
- ③交替勤務なので仲間に迷惑をかけないように体調管理に気をつけたいと思っています。



窪田 富美
(東五位地区)

- ①会社の清掃作業
- ②月曜日から金曜日迄の2時間の仕事ですが、毎日の生活リズムが出来たことです。
- ③会員になって1年半になります。これからも健康を維持して永く働くことです。



室田 和美
(定塚地区)

- ①お寺の清掃、イベントの受付など短期間の単発仕事
- ②20年前に始めたフラです。高齢になっても続けられるゆる〜い動きで運動不足を解消!
- ③一期一会、人との出会いを大切にしたいです。イベントのお仕事で地元作家さんとの出会い、人生を諦めない事を学びました。感謝



宇於崎 勉
(下関地区)

- ①体育施設で夕方からの受付業務と施設の管理業務
- ②遠方の旧友・学友と連絡を取り合い食事して、知識や話題で一杯刺激をもらっていること。
- ③仕事の上では「確実な物事の確認」、周りの人には「気遣いと感謝」。なかなかできていないので「お疲れさま」と、元気な声を掛けること。



河村 邦昌
(伏木地区)

- ①樹木の剪定・雪吊り作業
- ②働く気力のある仲間と出会い、仕事の完成を仲間と喜び、お客様に感謝の言葉を言われた時。
- ③仕事仲間と季節のおいしい旬の物を探し、収穫して味を堪能していること。

あおば会(会員互助会)だより

文化祭

(会員作品展・同好会発表)

9月6日(水)・7日(木)高岡市ふれあい福祉センター1階ロビーで行われました。

写真・絵画・手芸品等、45点の作品展を行い、シルバー人材センターの事業、活動紹介を掲示する事ができました。

2日間で、約180名の来場者があり、多くの方がシルバーの紹介DVDや、展示を観覧されておられました。今年も多数のご出品・ご来場ありがとうございました。



会員親睦旅行(飛騨高山と初秋の上高地)

9月12日(火)参加者37名 会員親睦旅行は、3年ぶりの開催となりました。今回は、あおば会委員会にて希望者多数の、「飛騨高山・上高地」を旅する事ができました。当日は天候にも恵まれ、気温も寒くもなく絶好の旅行日和でした。飛騨高山の朝市では、新鮮な地物の野菜やお土産等、お買い物を楽しみました。上高地食堂での昼食、河童橋周辺散策では、素晴らしい景色・空気により、日ごろの就労の疲れを癒してくれているようでした。

移動の車内では初対面の方とも会話が弾み、終了時のアンケートには「また参加したい」の回答が9割を超え、来年は「温泉」「小布施」「信州方面」を希望等のご意見がありました。

今後も皆様のご意見を参考に旅行を企画できればと思っておりますので、今回遠慮された方も是非ご参加ください。



※あおば会は シルバー会員の福利厚生や会員同士の親睦を図っている会です。

働くという健康法

二上地区 大角 誠

私の体験談を披露します。シルバーのポスターに「働く健康法」と宣伝してあり上手いこと考えたなあと思っていました。公園で働き始めて間もなく首が痛くなり寝違えたのかと思っていました。そのうち左肩も痛くなり腕が上がらなくなりました。痛いといっても作業が出来ない程でもない。そのまま仕事を続けていました。

そうする内に自然に痛みが無くなりました。ポスターの宣伝文じゃないですが、「働く健康法」を地でいったような体験でした。私は嘘を書きません、本当のお話ですよ。(笑)



会員親睦旅行に参加

能町地区 小谷川 哲郎

会員親睦旅行に参加させていただきましてありがとうございます。ありがとうございました。

当日の天気予報は曇り、長野方面とところにより一時雨での出発、飛騨清見『道の駅』と高山陣屋前朝市・街並み散策、買い物（野菜・果物安価で新鮮）でバスのトランクルームを見るうちに一杯。（買い物も旅の楽しみ 皆さんニッコニコ 財布も脇もゆるゆる）上高地での山岳の絶景は天気予報では無理かとも思っていました。皆様の願いが通じて大正池から望む焼岳・河童橋からの穂高連峰の大パノラマ絶景を目に焼き付け、カメラに撮影でき大満足でありました。

散策の帰り道、同行の方に電話あり【河童橋3人楽しく歩いている姿見えますよ。】このこと、なぜわかるの？【ライブカメラで写っているよ。】とのこと、時代ですね。（ちなみに3人とは・事務局M氏・あおば会Y氏・自分）ダラダラと歩いていたのでは？今後、どこで見られてもいいように姿勢正しくハツラツを痛感しました。

何度か行った所、季節・人が違うと、新たな感動感激を頂きました。旅行でのお付き合い・同行にて図れた親睦に感謝。今後、シルバー人材の就労・活動で、一緒の時は阿吽あうんの呼吸で出来るでしょう。

今後も、あおば会の行事・地域貢献に参加し、親睦を図りたく思っておりますので、よろしくお願いたします。（旅行世話役さんに感謝）



第11回 パークゴルフ大会

10月16日（月）庄川緑地パークゴルフ場にて開催しました。今回で11回になります。パークゴルフ大会は、20名の方が接戦を繰り広げられ、白熱した大会となりました。天気にも恵まれ、賞品も充実とあって、表彰式では多くの方にご満悦の笑顔が見られました。「今回が初めて」という方も大々歓迎です。皆様のご参加をお待ちしております。

- 優勝 山本 徹雄
- 第2位 瀧口 郁夫
- 第3位 藤田 宗久



優勝 山本 徹雄さん

高岡万葉まつり

万葉集全二十巻朗唱の会

10月6日（金）高岡古城公園中の島特設水上ステージにて万葉衣装に着替えた会員有志6名が出演し、高岡市シルバー人材センターのPRを行い、万葉集15首を歌いあげました。



あおば会 今後の予定

令和6年 会員ふれあい交流会

令和6年2月27日（火）

場所 雨晴温泉「磯はなび」

多数のご参加をお待ちしております。会費等の詳細はチラシにてご案内いたします。

仕事の説明会

(新入会員・入会希望者を対象)

1月17日(水) 2月21日(水)
3月27日(水) 4月17日(水)
5月15日(水)



時間 午前10時～

場所 ふれあい福祉センター
1階(102研修室等)

レディース説明会

(新入会員・入会希望者を対象)

1月18日(木) 2月15日(木)
3月21日(木) 4月18日(木)
5月16日(木)



時間 午前10時～

場所 ふれあい福祉センター
1階(102研修室等)

配分金支払日

(口座振込)

12月分 1月18日(木)
1月分 2月15日(木)
2月分 3月15日(金)
3月分 4月15日(月)

※就業相談は、随時行っています。お電話をいただくか、事務所へのご来所をお待ちしております。

所得税の確定申告の時期が近づいてきました

申告の時期
令和6年 2月16日(金)
3月15日(金)

会員が受け取る配分金は、所得税法上雑所得とされ原則として所得税の対象となり、確定申告する必要があります。

雑所得は必要経費55万円が控除されますので、他の所得がまったくない会員は、基礎控除48万円が加わり103万円まで課税されません。

配分金の他に給与所得のある会員は、控除額に変更があります。(合わせて55万円)

1 所得が配分金のみの場合

$$(配分金 - 必要経費55万円 - 基礎控除48万円 - その他の所得控除) \times 所得税率 = \text{申告納税額}$$

2 所得が配分金と公的年金等がある場合

$$\{(配分金 - 必要経費55万円) + (公的年金等 - 公的年金等控除額) - 基礎控除48万円 - その他の所得控除\} \times 所得税率 = \text{申告納税額}$$

※配分金には消費税額が含まれています。

※その他の所得控除：社会保険料、各種保険料、医療費、扶養控除など。

※令和5年中に就業された会員の方には、1月中旬頃「配分金支払い調書」を送付いたします。

※2400万円を超える場合、基礎控除額は変わります。

私の健康法

☆寝起きのルーティーンは布団の中で軽い体操。腰を回す、下脚を大きく左右に動かす、ベッドから立ち上がり起きたり座ったり10回 S・A

☆朝起きて「私は健康です。今日も楽しいことがいっぱいあります。」と、宣言(笑)してから仕事に取りかかります。 T・N

☆この年齢になり、栄養、栄養よりも美味しいと思う物を頂き極力、階段を利用すること。 S・K

☆晴れた日には、畑仕事をして、畑友達ととりとめのないおしゃべりをします。そして食事をおいしく食べることです。 K・I

☆まず歩く事、次に謡曲で腹の底から大きな声で謡う事。 S・M

編集後記

「冬来たりなば春遠からじ」私の好きなことわざです。

寒い雪の朝、春が来たらふきのとうを摘んで天ぷらにしよう、ドライブにも行こうと楽しいことを考えながらひたすら除雪をしています。若い時はスキーへ行きたいと雪を待ち望んでいましたが、最近では南国に生まれたかったと毎年思います。

雨にも負けず、雪にも負けず、夏の暑さにも負けず、そして老いにも負けず、楽しく身体を動かしていると必ず幸せな時期が巡ってきます。

さあ会員の皆様、今年も元気に働いて笑って過ごしましょう。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。(T・N)